

福島区
若年性認知症
講演会

認知症になっても 私らしく生きる



日時 令和6年10月26日 土

13時30分～15時(入場13時～)

会場 福島区民センター 1階ホール
(吉野3-17-23)



定員
200名
無料



1部 講演会「地域と共に作る若年性認知症の家族の会」

しもその まこと

● 講師 / 下園 誠氏 (若年性認知症の人と家族と地域の支え合いの会「希望の灯り」代表)

2009年に小地域(堺市南区御池台小学校区)での認知症に関する意識調査を皮切りに、認知症について地域と共に解決していこうと啓発活動を開始。

PTAや自治会への認知症に関する講演の企画をはじめ、小学校での認知症キッズサポーター養成講座や地域安心見守りネットワークを開催するなど様々な活動を展開するとともに、地域に相談拠点を開設し、地域に密着した相談・サポート体制を確立する。

2012年地域の自治会と共に若年性認知症の人と家族と地域の支え合いの会「希望の灯り」を設立する。地域での若年性認知症と共に生きる方や家族の支援活動を展開する。畑を借りて農作物の収穫販売、喫茶店を借りて本人・家族の相談窓口の開設、まちかどライブラリーの開設、子ども食堂(みいけ食堂実行委員会)のメンバーとして活躍している。

実践と理論は両輪と考え、大学で講師を務め、日本認知症ケア学会や社会福祉学会などで学会発表を続けている。



受賞歴

- ◎平成30年2月 NHK厚生文化事業団 第1回認知症にやさしいまち大賞 大賞受賞
- ◎平成30年12月 NHK厚生文化事業団 第2回認知症にやさしいまち大賞 特別賞受賞
- ◎令和元年5月 日本認知症ケア学会・読売認知症ケア賞 実践ケア賞受賞



2部 当事者からのメッセージ「ひと足先に認知症になったわたしから みんなへ伝えたいこと」

しもさか あつし

しもその まこと

● 写真家・認知症当事者 / 下坂 厚氏 ● コーディネーター / 下園 誠氏

下坂 厚氏 1973年6月生まれ。大手鮮魚店で勤務の後、友人と会社を立ち上げる。

46歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。病気が発覚後、絶望を感じ仲間へ迷惑をかけたくない思いから会社を退職。認知症初期集中支援チームを通じて西院デイサービスを紹介され、ケアワーカーとして正職員で勤務。現在は業務委託に働き方を変え、同法人本部で写真のスキルを活かして広報を担当。写真家として、認知症当事者としての活動をメインに活躍中。



申込み **必要** (先着順)

③オンライン申込み受付はこちら

申込み方法 10月1日(火)～10月23日(水)までに①電話②来所③二次元コードよりオンライン受付のいずれかにてお申込みください。定員に達した場合は、申込み期間であっても受付を締め切らせていただく場合がございます。



問合せ 福島区認知症強化型地域包括支援センター(あいあいセンター)
福島区海老江6-2-22 ☎06-6454-6334
月～土 / 9時～17時30分(日・祝休み)



主催 / 福島区認知症強化型地域包括支援センター(あいあいセンター)
協力 / 福島区社会福祉協議会(キャラバン・メイト連絡会)